



校長室だより

2026年2月4日
丹波市立進修小学校

校長 松田 亜矢

人権参観日 ～親子対話に感謝して～

先日は、人権参観日に多数の保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。各学年の授業を通して、子どもたちは「人権」について、物語や事例をもとに自分自身の考えをもち、友だちと意見を交流しながら学びを深めていました。

参観後には、ご家庭でお子様と一緒に教材の内容について話し合い、丁寧に感想を書いてお寄せいただきましたこと、心より感謝申し上げます。感想からは、授業をきっかけに親子でじっくりと対話をしてくださった様子が伝わってきました。



保護者の皆様からは、－相手の気持ちを想像し、思いやることの大切さ－人を見た目や先入観で判断してはいけないこと－決めつけや偏見が人を傷つけてしまうこと－理不尽なことに対して声をあげ、立ち向かう勇気－仲間と協力することで問題を

乗り越えられること－自分の気持ちを言葉にして伝えることの大切さ－など、学年を超えて共通する大切な視点が多く語られていました。これらは、学校が大切にしている人権教育の根幹であり、子どもたちがこれからの社会を生きていくうえで欠かせない力です。人権についての学びは、授業の中だけで完結するものではありません。今回のように、ご家庭でお子様の思いや考えを受け止め、語り合っていただくことが、子どもたちの心をより大きく育てていきます。これからも学校と家庭が手を取り合い、子どもたち一人一人が「自分も大切にされている」「周りの人も大切にしたい」と感じられる学校づくりを進めてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。